

# たいし社協だより

## みんなでセッション!



赤い羽根共同募金の配分金で  
この事業を実施しています

3月12日(土)に保健福祉会館で『まちの子育てひろばミニフェスティバル』を開催しました。ドラム・パーカッション講師の山本順久氏(八木楽器姫路店・太子教室)と一緒に、バケツを使った手作りの太鼓やマラカスで体いっぱい動かしながらセッションしました。普段触る機会のないドラムなどを思い切り叩いて、子どもたちも「すっきりした〜!」と大満足の様子でした。保護者の方からは、みんなで一つの曲を演奏して一つの音楽を作り上げる達成感を味わえたとの感想も聞かれ、楽しい時間を過ごすことができました。

### 今月の社協だよりは…

- ☆子育てひろばミニフェスティバル…1
- ☆23年度事業計画・予算……………2~3
- ☆社協会費のお願い・エコキャップ…4
- ☆福祉団体……………5
- ☆ボランティア・子育て情報……6~8
- ☆善意銀行・各種相談日・モニター…9
- ☆震災義援金の募集……………10



社会福祉法人  
**太子町社会福祉協議会**

揖保郡太子町老原102-1  
TEL (079) 276-4111  
FAX (079) 276-4169

ホームページ <http://www13.ocn.ne.jp/~taishisw/>  
メールアドレス [taishi-sowel@beach.ocn.ne.jp](mailto:taishi-sowel@beach.ocn.ne.jp)



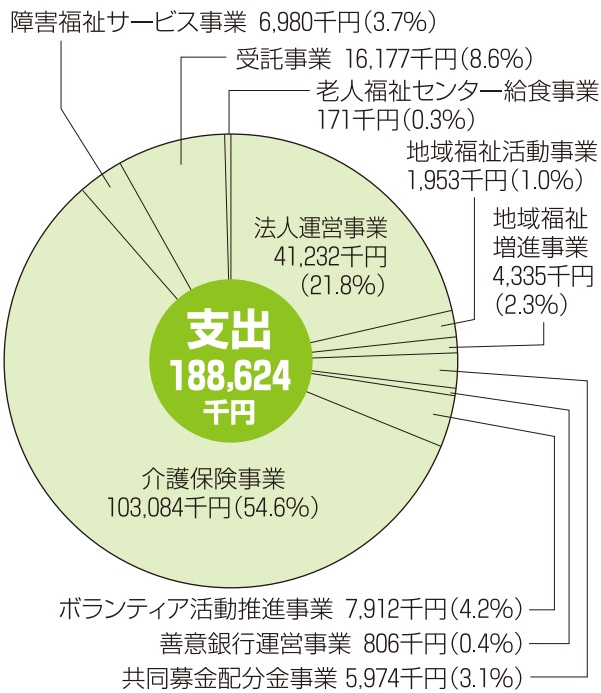


# 平成23年度 社協資金収支予算内訳

さる3月29日、保健福祉会館で開催しました理事会、評議員会において平成23年度事業計画・予算が承認、可決されました。収支の差額につきましては前年度繰越金、経理区分間での資金繰入での対応となります。事業計画、予算等は社協窓口において閲覧できます。

## 支出の部

23年度支出額 188,624千円  
次年度繰越金 93,703千円  
経理区分間繰入金支出 26,120千円  
支出の部総合計 308,447千円

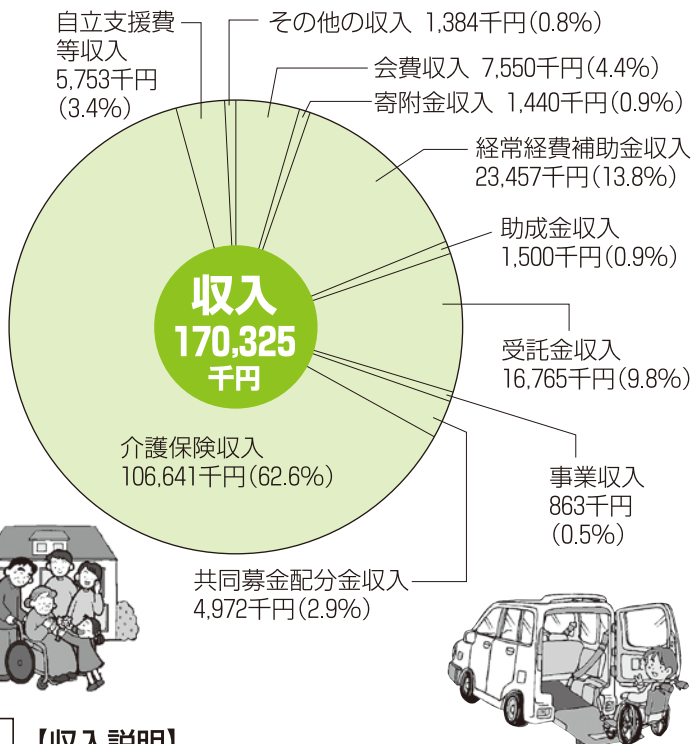


## 【支出説明】

|              |  |
|--------------|--|
| 法人運営事業       | 会議費、人件費、通信運搬費、光熱水費、車輛・パソコンの維持費、福祉機器修繕費や福祉バザーなどの事業費                         |
| 地域福祉活動事業     | 高齢者のつどい・ふれあい会食会などの事業費や福祉サービス利用援助事業や貸付事業、各種相談所の運営費、ボランティアグループ、各種福祉関係団体への助成金 |
| 地域福祉増進事業     | ふれあいサロンの活動助成金、研修費  |
| 共同募金配分金事業    | クリスマスプレゼント、給食、移送、訪問理美容などの在宅福祉サービス事業や福祉学習推進事業、広報費（社協だより）                    |
| 善意銀行運営事業     | 一般払出金等（貸出用介護ベッド・車いすの購入など）  |
| ボランティア活動推進事業 | 人件費、各種ボランティア講座・研修会等の事業活動費  |
| 介護保険事業       | 訪問介護事業、通所介護事業、居宅介護支援事業の運営費   |
| 障害福祉サービス事業   | 障害者自立支援法による障害者等ホームヘルプ事業、障害者等デイサービス事業の運営費                                   |
| 受託事業         | 町からの受託事業の介護予防事業、入浴事業、高齢者自立支援ホームヘルプサービス事業の運営費                               |
| 老人福祉センター給食事業 | 老人福祉センター給食事業費  |

## 収入の部

前年度繰越金 112,002千円  
23年度収入額 170,325千円  
経理区分間繰入金収入 26,120千円  
収入の部総合計 308,447千円



## 【収入説明】

|           |   |
|-----------|---|
| 会費収入      | 町民の皆様から5～6月にお寄せいただいている会費  |
| 寄附金収入     | 皆様から善意銀行にいただいている預託金   |
| 助成金収入     | 県社協からの市町ボランティア活動支援事業助成金   |
| 経常経費補助金収入 | 町、県社協からの補助金   |
| 受託金収入     | 町から受託している介護予防事業、入浴事業、高齢者自立支援ホームヘルプサービス事業等の受託金や県社協からの生活福祉資金貸付事業、福祉サービス利用援助事業の受託金 |
| 事業収入      | 福祉バザー収益、老人福祉センター給食個人負担金等  |
| 共同募金配分金収入 | 赤い羽根共同募金配分金と歳末たすけあい募金配分金  |
| 介護保険収入    | 訪問介護事業、通所介護事業、居宅介護支援事業の介護報酬及び利用者負担金、介護職員処遇改善交付金                                 |
| 自立支援費等収入  | 障害者等ホームヘルプ事業、障害者等デイサービス事業の介護給付費収入及び利用者負担金、介護職員処遇改善交付金                           |
| その他       | 給食サービス、年末ふれあい弁当個人負担金、貸付事業償還金等   |

# 平成23年度事業計画・予算

厳しい雇用失業情勢の中、完全失業率も依然として高い数値で推移しており、派遣労働者、日雇労働者だけでなく新卒採用まで悪化し、生活に困窮する方々が増加しています。太子町社会福祉協議会では、ハローワーク、福祉事務所などの公的機関と連携を取りながら、低所得者に生活福祉資金の貸付などの支援を行ってきましたが、未だ相談者が絶えることはありません。

このような厳しい状況の中、これまでの地域福祉・在宅福祉を中心とする高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉だけでなく、広く住民の皆様への情報発信、相談の拠点としての役割を再度見つめ直し、今年度も福祉目標である『みんなが主役 地域で支える福祉の和』の実現に向け、従来の地域福祉サービスと介護保険事業、障害福祉サービス事業、介護予防事業をうまく組み合わせて事業を展開することにより、多くの方々に頼られ必要とされる組織を目指し次の活動に取り組みます。

## ◆主な活動目標◆

### ①小地域福祉活動（ふれあいサロン）の充実

研修会を開催し、情報提供に努め、ふれあいサロン活動を支援します。

### ②在宅福祉活動の充実

給食、移送サービス、福祉車輛貸出、訪問理美容サービスなど在宅福祉サービスの周知に努め、利用者の増加を図ります。また、ひとり暮らし高齢者等に緊急連絡先や相談窓口を記載した案内票を配付します。

### ③まちの子育てひろば事業の支援

子育て中の保護者と子どもが気軽に集い仲間づくりを通して、子育ての悩みの解消や情報交換の場となる「まちの子育てひろば」を支援します。

### ④福祉用具の貸出し、購入の斡旋・紹介

介護ベッド、車いすを貸し出すと共に、展示コーナーを設置し、用具の購入の斡旋・紹介を行います。

### ⑤年末年始事業の実施

歳末たすけあい配分金により、クリスマスプレゼントやふれあい弁当の配食による友愛訪問活動や映画会を開催します。

### ⑥高齢者の社会参加の促進や当事者団体の支援

家に閉じこもりがちな高齢者を催しに招待し、交流や親睦を図ります。（ふれあい会食会、紅葉の宴を開催）また、リハビリや交流会により機能回復や社会復帰を図る当事者団体を支援します。



ふれあい会食会でのお花見

### ⑦善意銀行のPR活動の推進

6月1日「善意の日」の啓発活動、自治会へのベンチ助成やひとり暮らし高齢者に誕生日祝金を贈呈します。

### ⑧ボランティア活動の振興

ボランティア活動の啓発に努め、多くの住民が関心を持ち、活動に参加できるよう、各種ボランティア講座を開催します。また、月一回土曜の午前中にセンターを開所し、学生や仕事を持つ方のボランティア活動への参加の機会を広げます。

### ⑨福祉教育活動の推進

町内小中学校の児童生徒の福祉教育を支援します。また、福祉講座を開催し、福祉体験の機会を作ります。

### ⑩福祉広報活動の推進

社協だより・ホームページにより福祉の情報発信を行い、町民やモニターの意見も取り入れ、内容の更なる充実を図ります。

### ⑪福祉サービス利用援助事業の充実

判断能力に不安のある高齢者、知的障がい者や精神障がい者に対して、福祉サービスの利用手続きや日常生活に必要な金銭管理などの支援を行います。

### ⑫福祉サービスに関する苦情解決

社協の提供する福祉サービスに対して、利用者からの苦情に適切に対応するため第三者委員等を設置し、苦情解決に努めます。

### ⑬その他福祉活動の推進

民生委員児童委員協議会等との協働により、広く町民福祉の向上を図るため相談事業など要援護者への支援事業を行います。また、兵庫県社協で行っている生活福祉資金貸付制度についての資金貸付窓口事務を行います。

### ⑭介護保険事業・障害福祉サービス事業の健全な運営

住民に信頼される安定したサービス供給体制を作り、利用者の社会的孤立感の解消及び心身の機能の維持向上を図ると共に、利用者の家族の身体的・精神的負担を軽減できるよう援助を行います。

### ⑮受託事業の運営

介護予防事業、入浴事業（老人福祉センター）、高齢者自立支援ホームヘルプサービス事業、介護予防支援事業を太子町より受託運営します。

### ⑯福祉団体の支援・援助

老人クラブ連合会、身体障害者福祉協会、手をつなぐ親の会、傷痍軍人会、婦人共励会、原爆被爆者の会、遺族会の事務局を兼務し、活動を支援します。



# 太子町身体障害者福祉協会 「会員ふれあい研修」のご案内

障がい者の社会参加、会員相互の交流を目的とした「会員ふれあい研修」を下記のとおり実施いたします。三味線演奏を「やまもも会」、ピアノ演奏を太子町在住のピアニスト、市場誠一氏に特別にお願いしています。皆さん馴染みのある曲から本格的な曲の演奏までお願いしておりますので、音楽を通して楽しいひと時を過ごしましょう！

詳細につきましては、地区幹事（役員）を通じてご案内させていただきます。会員の皆さま、多数のご参加をお待ちしています。

◎日 時 平成23年6月8日（水）  
11:00～14:00（受付・開場10:30～）

◎場 所 太子町立文化会館（あすか中ホール）

◎内 容 昼食交流  
ミニコンサート

♪三味線 「やまもも会」  
♪ピアノ ピアニスト 市場誠一氏

◎参加費 会員・家族（介助者）ともお一人につき1,000円（弁当・お茶代として）

◎申 込 申込用紙と参加費を添えて5月25日（水）まで

【申込・問合先】 太子町身体障害者福祉協会事務局（太子町社会福祉協議会 ☎276-4111）  
会員は随時募集しています。年会費は500円です。



ピアニスト 市場 誠一氏



こんにちは！

No.60

## 太子町手をつなぐ親の会です！

前回の社協だよりに防災の事を掲載した後の東日本大震災、それによる原発汚染。被災された方々の事を思うと涙が出てきます。やはり気になるのが、障がいのあるお子様をお持ちのご家族です。3月27日の新聞に初めて障がい者の事が掲載されているのを見ました。「自閉症の子を持つ家庭孤立」「避難所に行けない救護物資も手に入らない」「子供を置いて買い物にも行けない」「もういっぱい、いっぱいです」と身につまされる記事ばかりでした。最後に書かれていたのが「障害者の避難所を決めておくなど災害が起きる前から社会全体でシステムを作ってほしかった」と訴えておられるのを見て、私達親の会も自分自身の事と受け止め対策を話し合わなければならないと思いました。

太子町で育つ障がいのある子どもが、将来も希望をもってこの町で暮らしていけるように、私達、親の会は、いろいろな場で活動をしています。

新年度がはじまりました。

❖5月12日（木）9:30～保健福祉会館にて親の会の総会を開催します。どなたでも参加して頂いて結構です。

❖石ころアートをしながら交流会を予定しています。

保護者対象：6月9日（木）

障がい者（児）対象：8月11日（木）

詳細は事務局までお問合せください。

❖その他、色々な事業を展開しながら、悩みを話し合ったり情報を交換していきたくと思っています。



石ころアートの作品

問合先 太子町手をつなぐ親の会事務局  
（太子町社会福祉協議会 ☎276-4111）

# 社協会員会費 募集のお願い

年会費  
1世帯1口1,000円

「社協会員会費」は、社協が民間としての特性を生かした『先駆性』や『柔軟性』のある自主事業を展開する上でとても重要な自主財源であり、地域の皆様を「社協の構成員」とする社協にとっては『住民の福祉参加』という大切な意味を持っています。

介護保険サービスだけでは決して解消されない在宅介護の問題の解消に向け、地域の皆様の協力と参加により共に福祉サービスやボランティア活動に取り組んでまいります。こうした観点・趣旨をご理解いただき、平成23年度も会員の加入にご協力をよろしくお願いします。

## ◆地域福祉増進事業◆

ふれあいサロンの支援や研修会の実施、活動助成を行います。

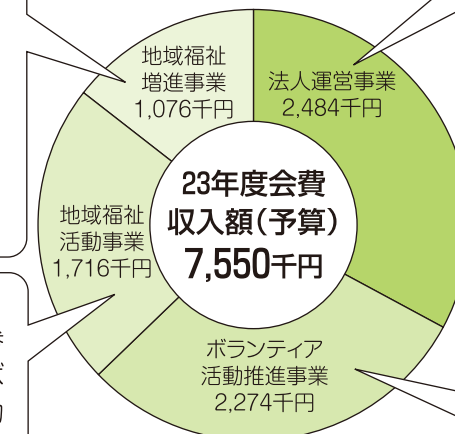


サロン研修会

## ◆地域福祉活動事業◆

各種相談事業や高齢者の社会参加事業（紅葉の宴等）の実施、ボランティアグループへの活動助成を行います。

## 次のような活動に使わせていただきます



## ◆法人運営事業◆

社協の運営や在宅福祉サービスにかかる事務で使用する機器・車輛のリースや消耗品などに使用します。

## ◆ボランティア活動推進事業◆

ボランティアセンターの運営や情報の収集や発信、各種ボランティア講座を開催し、住民への参加活動やボランティアの養成を行います。



小学生のボランティア講座

## エコキャップがワクチンになるまで

社会福祉協議会ではペットボトルのキャップを回収し、世界の子どもたちにワクチンを送る活動に協力しています。では、エコキャップはどのようにしてワクチンになり、世界の子どもたちへ届けられているのでしょうか？



石海小学校より

## 社会福祉協議会

社協に持ち込んでいただきます。今回は石海・太田小学校の児童たちが持ってきてくれました。



太田小学校より

## スタート

家庭や幼稚園・学校など



キャップを集めます。



## 回収業者

回収業者ではキャップをリサイクル製品の原料として販売し、その売り上げから『世界の子どもにワクチンを日本委員会』へ寄附・送金しています。キャップは擬木（自然の木を模した物）・パレット・ハンガーなどの製品として再生されます。

## 『世界の子どもにワクチンを日本委員会』

ユニセフを通じて支援国や地域を指定してワクチンを発注します。

キャップ1kgを焼却すると3.15kgのCO<sub>2</sub>が発生します。また、社協ではキャップは1kgを400個として計算し、800個でポリオワクチン1人分としています。

## 世界の子どもたちへ

ワクチンが世界の子どもたちへ届けられます。



平成23年  
4月15日現在

・回収実績 604,800個  
・届けたワクチンは 756人分  
・CO<sub>2</sub>削減効果は 4,762kg





## ボランティア難民にならないように!!

### 被災地でボランティアを行う前に...

平成23年3月11日に発生した東日本大震災の惨状に、「ボランティア活動でお手伝いしたい!」と思われた方もたくさんいらっしゃると思います。しかし、せっかくの「善意」が、準備不足の為に「迷惑」になることもあります。

水害・地震・火災等の被災地に入る場合は、下記のことには注意し、なるべく集団で参加をしましょう。

#### ■ 的確な情報入手を行って下さい

被災地によってはボランティアを「通える範囲」と限定している地区があります。「被災地に行ったもののどうしたらいいのかわからない。」という「ボランティア難民」にならないよう、各被災地区の災害ホームページ等で確認しましょう。

#### ■ 十分な準備をしましょう

食料、水、移動手段、宿泊所等は自分で準備しましょう。現地の食糧や物資（ガソリン等）は被災者の為のものです。ボランティアが行くことにより被災者の生活を圧迫させてはいけません。

#### ■ ボランティアであることが識別できる状態で活動しましょう

被災地には地元以外の人々が活動されているため、各災害ボランティアセンターではボランティア活動をするにあたり、身分証明書等の携帯や所属する団体・グループ等の腕章等をつけ、その人がボランティア活動中であることが識別できるよう呼びかけています。

また、活動二ズにあつた服装や髪形で参加しましょう。

(参照) 全国社会福祉協議会

<http://www.shakyo.or.jp/hp/news/detail.php?s=1&a=554>



### 移送グループで活動しませんか?

太子町社会福祉協議会では、ボランティアグループ「移送」の協力により、社協の車イス・寝台対応の車で通院等の送迎を行っています。

「移送」のメンバーは全員男性で、9割の方は定年を機にボランティア活動に参加されました。

一般的に定年後の自由時間は、定年を迎えるまでに働いた時間とほぼ同時間とも言われ、60歳～80歳を生きたとして、98,550時間だと言われています。

定年を迎えた皆さま、98,550時間のうちの何時間かをボランティア活動で有効に活用してみませんか?

移送グループでは新規会員を随時募集しています。

特別な資格はいりません。月2～3回の活動となり、普通免許を所持していれば大丈夫です(介護や介助は行いません)。

興味のある方はボランティアセンター(☎276-6632)までお問い合わせください。



移送サービス  
終了後の利用者と移送  
グループメンバー

5月・6月の土曜日  
ボランティアセンター  
開所日について

5月21日(土)  
6月18日(土)

9:00～12:00  
お気軽にお越し下さい。

★各種ボランティアグループに関するお申込み・お問合せ☆

ボランティアセンター ☎276-6632 / Eメール taishi-shakyo@seagreen.ocn.ne.jp

## 知的障がい 発達障がい ってなんだろう?

知的障がい者(児)・発達障がい者(児)は、外見からは障がいの有無がわかりにくく、「障がいがあるように見えないことが障がい」とも言われています。そのため周囲から理解が得られず、被災地等では孤立した生活を余儀なくされている方もいらっしゃいます。

共に地域で生活する仲間として理解を広めませんか?

◎日 時 ①6月 7日(火) 10:00～11:30

②6月14日(火) 10:00～11:30

③6月21日(火) 10:00～11:30

◎場 所 太子町保健福祉会館2階 会議室2

◎講 師 愛心園 西播磨圏域コーディネーター 中川裕美子氏

太子町手をつなぐ親の会 会長 有方和子氏

◎内 容 ①知的にハンディのある人の生活とは?

『だいすき!!ゆずの子育て日記』(愛本みずほ 講談社)より

②「困らせる子」ではなく、「困っている子」です!

『光とともに...—自閉症児を抱えて—』

(戸部けいこ 秋田書店)より

③『だいすき!!』、『光とともに』から読み取る生きづらさについて

◎定 員 20名

◎申込み 太子町ボランティアセンター ☎276-6632

太子町社会福祉協議会 ☎276-4111

マンガを  
テキストに使用  
します



※啓発活動を兼ねていますので、講座終了後、ボランティア活動をしなければならぬ、ということはありません。興味のある方は、ごなたでもお気軽にご参加ください。書籍を購入する必要はありません。ぜひ、この機会に資料を用意してきましょう。

## ボランティア グループリーダー 研修会開催

ボランティアセンターでは、グループリーダーを対象にした研修会を開催します。

今年は、センター登録以外のボランティアグループでも参加が可能です。是非、この機会にご参加ください。



◎日 時 6月27日(月) 10:30～12:00

◎場 所 太子町保健福祉会館2階 会議室2

◎内 容 1) 人と人がうまく関わるコツってなんだろう?!

2) グループ運営の仕方

◎講 師 mottoひょうご事務局長 栗木 剛 氏

(経歴) 1959年岡山県生まれ。兵庫県立神戸養学校退職後、兵庫県レクリエーション指導協議会に勤務。野外活動全般・レクゲームのかたわら、子育て講演などに従事。2006年、「mottoひょうご」に発展的改組。

◎定 員 60名

◎申込み 太子町ボランティアセンター ☎276-6632

太子町社会福祉協議会 ☎276-4111





社協会員会費で実施しています

## 社協心配ごと相談

相談は無料  
秘密は守ります

**心配ごと相談**

〈日時〉毎月第2・4金曜日 13:30～16:00

5・6月の相談日は

5月13日(金) 6月10日(金)

27日(金) 24日(金)

**障がい者相談 《日時》5月の相談日**

- 心のケア相談……………奇数月第3火曜日  
5月17日(火) 13:30～16:30
- 身体障がい者(児)相談……………奇数月第3水曜日  
5月18日(水) 9:30～11:30
- 知的障がい者(児)相談……………奇数月第3木曜日  
5月19日(木) 9:30～11:30

☆開催場所はいずれも  
太子町保健福祉会館 相談室2

☆秘密は守りますので、安心してご相談ください。

☆予約の必要はございませんが、先に相談者のある場合にはお待ちいただくことがあります。

読者モニターの  
「ちょっとご意見」

- ★年末ふれあい弁当、利用者の方から「雨の中傘もささずに届けてくれた。」という喜びの声は、手作りした方にも中学生のボランティアの方にも『ありがとう』と言って拍手を送りたいです。
- ★まちの子育てミニフェスティバルの手作り楽器で音遊びが楽しそうなイベントだと興味。ただ子どもの年齢が2才で参加はできません。どんなことをしたのか、参加者の声などを載せてほしい。
- ★親子でチョコ作り、どんな感じなのか写真でとてもよく伝わりました。完成品の写真もあればすごく良かったのですが。
- ★避難場所について、たとえば家の近くが中学校だった場合、体育館を目指していけばいいのでしょうか？ 詳細も載っていれば迅速に動けるか

貴重なご意見ありがとうございました。4月より読者モニターをお引き受けいただいた皆様、2年間よろしくお願いいたします。また、平成23年3月まで社協だより発行にご協力いただきました前モニターの方々には心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

## 善意銀行からのお礼

2月・3月受付分 ～受付順・敬称略～

**預 託**

- 井原利明(沼田)亡父 巖供養 50,000円
- 匿名 30,000円
- 太子町文化協会陶芸部 10,000円

【お茶わん展バザー収益金】

- 匿名 100,000円
- 故 曾我 綾美(東本町) 50,000円
- のぎくグループ 50,000円
- 下阿曾自治会 5,000円
- 森 哲也(川島)亡父 三郎供養 100,000円
- 丸尾 満(新町) 100,000円

【地域福祉に役立ててください】

ありがとうございました。お寄せいただいたあたたかいお心は、有効に活用させていただきます。

**払 出**

- ひとり暮らし高齢者誕生日お祝い金  
平成23年2月 53名 …… 53,000円  
平成23年3月 47名 …… 47,000円
- 自治会ベンチ助成(船代)2台 …… 48,300円

**善意銀行とは**

太子町社会福祉協議会では、地域の皆様の尊い善意(金銭・物品などの提供)を善意銀行にお預かりし、地域住民の福祉のために役立てることができるよう“善意の橋渡し”の活動を続けております。

前回の3月号についてのご意見は…

- なあと感じました。
- ★(モニターを引き受けて)いろいろ勉強させてもらいました。福祉が充実して、何より職員さんの親切、やさしい言葉、センターに行くのを楽しみにされている高齢者の方がたくさんおられると思います。私もその一人です。本当にありがとうございました。
- ★小学校5・6年生対象福祉体験「ちょボラン体験隊」募集、内容や史跡観光ボランティアについてももっと詳しく説明してほしい。
- ★「ひょうごメモリアルウォーク」毎年行きたいな～という気持ちはありますが、寒さに負けてしまいます。なのでウォークの記事に自然に目がいきます。




～社協も支援します!!  
安心して子育てができる地域社会をめざして～

赤い羽根共同募金の配分金でこの事業を実施しています

# まちの子育てひろば

社協が取り組む「まちの子育てひろば」は、子育て中の親などが気軽に集い、仲間作りを通して子育ての悩みを話し合ったり、情報交換や相談ができる身近な場として町内各所に開設されています。




## ミニフェスティバルが開催されました!!

3月12日(土)、ドラム・パーカッション講師の山本順久氏を講師にお招きし、毎年恒例の「まちの子育てひろばミニフェスティバル」を開催しました。

親子でバケツ太鼓とマラカスを作り、先生の指導のもと、「ミッキーマウスマーチ」を一緒に演奏しました。

また、先生のリズミカルな演奏に多くの子どもたちが踊りだすなど、会場は音とエネルギーにあふれていました。

最後に、先生のドラムを参加者全員が順番に叩いてフェスティバルは終了となりました。



こどもたちにとって本物の楽器や音にふれる良い機会となったと思います。

山本先生には、またご協力いただく予定ですので、楽しみにお待ちしております。

## 今月の「ぽぼたん」のご案内!

**5月16日 工作遊び**

◎時間 10:30～11:20

- ・「紙コップのびっくり箱」と「簡単けん玉」を作ります。
- ・持ち物は特にありません。

**5月30日 親子で挑戦リズム体操**

◎時間 10:30～11:20

- ・講師をお迎えして親子でできる体操を行います。
- ・持ち物は特にありません。

**6月13日 子育てママのゆっくりタイム**

◎時間 10:30～11:20

- ・参加者同士でゆっくり会話を楽しんでもみましょう。
- ・持ち物：こどもの飲み物

**6月27日 絵本で楽しむ絵本教室**

◎時間 10:30～11:20

- ・親子で絵本を楽しもう。
- ・持ち物は特にありません。

☆☆ 太子町では、次のような所でひろばを開設しています。ぜひ、気軽にご参加ください ☆☆

| 施設名    | 名称など                 | 開設日時   | 電話番号        | 備考                 |
|--------|----------------------|--|-------------|--------------------|
| 児童館    | 幼児映画会                | 原則として金曜日<br>5/13・20・27<br>6/3・10・17・24           | 10:30～11:30 | 277-3880           |
|        | 0～1歳児 ヨチヨチグループ       | 原則として毎週火曜日<br>5/17・24・31<br>6/7・14・21・28         | 10:30～11:30 |                    |
| のびすく   | おひさま                 | 不定期<br>5/12(木)・23(月)<br>6/9(木)・20(月)             | 10:30～11:30 | 277-3733           |
| 安養保育園  | 2～3歳児親子(園庭開放)        | 原則として毎週土曜日<br>5/7・14・21・28<br>6/4・11・18          | 9:30～11:30  | 276-3680 (要)申し込み   |
| 二葉保育園  | 2～3歳児親子(園庭開放)        | 毎週土曜日第3木曜日<br>5/7・14・19・21・28<br>6/4・11・17・18・25 | 9:30～11:30  | 277-0163 (要)申し込み   |
| 保健福祉会館 | まちの保健室<br>西館1F 会議室1  | 毎月2回月曜日<br>5/9・23<br>6/6・20                      | 9:30～11:30  | 276-6630           |
|        | 社協「ぽぼたん」<br>東館2F 集会室 | 不定期月曜日<br>5/16・30<br>6/13・27                     | 10:30～11:20 | 276-6632 受付10:15から |
|        | 社協「たんぽぽ」             | 不定期月曜日<br>お休み                                    | 10:30～11:30 |                    |



高台から見る景色はすっかり変わってしまった。



## 東日本大震災 被災地支援として職員が宮城県石巻市へ

太子町社会福祉協議会からも3月30日から4月6日まで、現地社協の後方支援、災害ボランティアセンターの運営支援のため宮城県石巻市に入りました。

石巻市社会福祉協議会は浸水などによる被害が大きい中、石巻専修大学の一角を借りて、いち早く災害ボランティアセンターを立ち上げ、県外からのボランティアも広く募集をしています。現状の活動としては、被災家屋の泥だし、家財道具の運び出し、たたみ上げなどの力仕事が多

とんどで、週末などのボランティア希望者は多いのですが、人出はいくらあっても足りていないのが現状です。

現地からの要望としては、ボランティア自身の車両を活動現場まで乗り合わせで使用させていただけると大変重宝する(ただし燃料の支給はできません)、団体・グループの場合は、事前に活動日、人数などを知らせていただけると、活動当日までに担当地域を調整し、すぐに現場に行っていただけるのでありがたいとのこと。

町民の皆さまの中にもいち早く駆けつけて、何か手助けをさせて欲しいとの思いの方も多くいらっしゃると思いますが、日々状況が変化していますので、必ず事前に各市町のHPや災害ボランティアセンターの情報などをよく確認の上、行動をとって下さい。(実際、直接センターへの持ち物や道の問い合わせが多く、被災された方々からの電話が繋がらなくなっている。)

メディア等の報道では、被災者の声を聞く機会はそんなに多くはありませんが、現地の方々は遠くの皆様の募金活動や支援などを心強く本当に感謝されています。

被災地のニーズは時間の経過と共に変化していく中で、今後も長期間の支援が必要となります。

太子町社協では町民の皆さまと一緒に、継続的な被災地支援と情報発信に努めていきたいと考えていますので、今後とも温かいご支援とご協力をお願いします。

(竹内範斉)



職員も親族を亡くし、家屋を流された人も多くいる中、震災以降、休みなく働き、疲労困ぱい。



3月末の週末には900名近い方が集まり活動を行うもまだまだ人手が足りていない。

## 東日本大震災義援金のお願い

中央共同募金会では、東北地方太平洋沖地震による被災者の生活支援をするための義援金の募集及び被災地での支援活動を行う団体に資金援助を行うための募金を行っています。

【中央共同募金会 義援金受付口座】(手数料不要)

ゆうちょ銀行 00170-6-518 口座名義：中央共同募金会 東日本大震災義援金

社協でも太子西・東中学校や太子高校の生徒達と、カワベ太子店様とマルナカ太子店様の店頭やJR網干駅前で街頭募金活動を行い、**総額190,552円**の義援金を中央共同募金会に送金しました。



太子西中学校ボランティア同好会



太子東中学校生徒会執行役員



太子高校ボランティア部

**皆様のご協力、本当にありがとうございます。**

太子町社会福祉協議会に寄せられた右記義援金の金額のすべてを中央共同募金会へ送金しました。

日本赤十字社と中央共同募金会は第1次配分金として4月13日に福島、栃木、長野県に15日には、宮城、新潟、埼玉各県に義援金を送金しました。今後各県が定めた配分基準に従い、市町村を通じて被災者に配分されます。

**489,100円**

(平成23年4月15日現在)